

別記  
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事	2014年7月15日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 千葉県船橋市本町2-7-17	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 石井食品株式会社 代表取締役 長島 雅

環境マネジメントシステムの名称	ISO 14001: 2004
適用範囲	石井食品(株)八千代工場、唐津工場、京丹波工場、イノ産業(株)(株)ダレク イイ
導入年月日	2004年1月22日
認証番号	JMAQA-E462
基本方針	環境関連の法律、条令及びその他の規則、協定などを遵守すると共に、必要に応じ自主基準を定め、環境保全に努めます。地球環境保護の為、省資源、省エネルギー、地球温暖化防止、廃棄物の低減に努めます。環境影響を考慮し、環境目的、目標を定め、環境汚染に関する継続的改善、予防に努めると共に定期的な見直しを図ります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	水の削減量 2011年度比 50%削減 生ゴミ発生量 2011年度比 50%削減 CO2排出量 2011年度比 25%削減
目標を達成するための取組の内容	なまごみの削減 フライヤーの油温度の安定 包装機の整備 省エネルギー 照明のLED化 空調器の更新 トラブル防止 空調チラー 水温管理
目標を達成するための取組の進捗状況	なまごみの削減など成果がでていますが、包装機、成形機他設備トラブルによるロスや、新商品テストなどでエネルギー削減までには至らなかった。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	3年計画の最後の年で毎月の成果が80%に達しない事もあるが、改善をすすめて、小さな事でも計画して進めている。 当初の計画とは違い 生産の品種が増えたこともありロスが増え 成果があがっていない。
事業活動に係る法令の遵守の状況	法的要求事項の確認や法の検査項目や、その基準値などチェックなど、チェックリストで確認のほか、環境委員会で確認している。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	ヒューマンエラー対策をどのように継続していくか、徹底して行う必要がある。環境目標達成の計画を具体的にし、一つ一つ成果がでていくかみていく。(2014年3月18日 マネジメントレビュー)

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。